

2020年度 管理者育成委員会 活動計画

<p>■活動目標</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 訪問看護管理者の質担保における現状把握および課題分析を行い、訪問看護管理者のあるべき姿・役割を明示するとともに、これに基づく訪問看護管理者の体系的な育成策を検討しこれを実施する。 2. 地域包括ケアシステム構築に資する訪問看護ステーションと病院、施設等の看護管理者ネットワーク構築を支援する。
<p>■開催予定</p>	<p>年7回（研修会・交流会2回含む）</p>
<p>■活動事業</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 訪問看護管理者の質担保における現状を把握する。 訪問看護部会の協力を得て、各ブロックにおける訪問看護管理者の質担保上の現状把握および課題抽出を行う。 2. 訪問看護管理者のあるべき姿・役割を明示する。 国、兵庫県、日本看護協会、兵庫県看護協会の訪問看護管理者育成の考え方を基軸に検討する。 ケアの改善と訪問看護サービスの質向上を担う役割を發揮し、ケアの質管理、リーダーシップ、経営、多職種連携の実現に必要なコンピテンシーを検討し、訪問看護管理者のあるべき姿・役割を明示する（※）。 3. 訪問看護管理者の体系的な育成策の第1段階～第3段階を検討する。 上記に基づき、体系的な育成策について検討する。 4. 第1段階の育成策を実施する。 兵庫県看護協会 在宅看護連携強化事業（訪問看護管理者研修）受講者を対象とした、初任管理者研修を実施する。 5. 地域包括ケアシステム構築に資する訪問看護ステーションと病院、施設等の看護管理者ネットワーク構築を目的とした交流会を実施する。 <p>（※）日本看護協会 施設における看護管理者 確保・育成に関する方向性について（2017年4月）より引用</p>